



土山町黒川にある「ふるさと生きがいセンター六友館」の特産品加工施設では、露の薑味噌の製造が最盛期を迎えています。

旬の味を届けます

山内地域市民センター

この露の薑味噌は、土山町山女原にお住まいの筒井文子さんが26年前からご近所の方3人と取り組まれています。



手摘みのお茶、品評会に出品

朝宮地域市民センター

茶どころ朝宮では、全国関西の品評会に出品するため、今年も茶摘みが行われました。今年5か所の茶園で、延べ200人以上の手により、一つひとつ丁寧に新芽が摘み取られました。摘み取られた茶はすぐに加工場に運ばれ、出品に向けて丁寧に加工されます。



季節の盆栽が彩りを

大野地域市民センター

藤川一二三さん

大野地域市民センターの玄関に、ご近所の藤川一二三さんが、丹精を込めて作られた「盆栽」を飾っていただいています。鉢に植えられた花の木は、どれも生き生きと咲き誇り、センターを訪れる人を楽しませてくれます。



宮の子どもたちが田植えに挑戦

甲南第三地域市民センター

甲南第三小学校の五年生の子

どもたちが5月13日、田植えに挑戦しました。同校の取り組みで毎年実施しているもので、地元の人たちをお借りし、稲の生育から収穫まで、年間通しての学習の場となっています。

新コミュニティへの挑戦

4月末までに9つの地区で自治振興会設立総会開催される

市内各地区で自治振興会の設立総会が進んでいます。今回は、4月22日に発足した水口地域ばんたに自治振興会をご紹介します。



設立総会

ばんたに自治振興会

「元気と笑顔溢れる自然豊かなまち伴谷」

一親しみやすい名称にと、地区名は、ひらがなで命名—伴谷地区は、水口工業団地や隣接する湖南工業団地の立地から大規模住宅地開発が進み、人口が急増した地区です。1月末現在の人口も1万1,138人と、自治振興会の単位として最も人口が多い地区となっています。

まちづくり計画では、まずは地域課題を掘り起こしからの取り組みを進められました。

結果として、①農村集落にかかる課題 ②住宅団地における課題 ③公害や道路交通等の課題 ④居住環境の課題の4つを基本にまちづくり計画が策定され、全体目標も「元気と笑顔溢れる自然豊かなまち伴谷」と定め、5つの部会によるまちづくりが進められることとなっています。



ばんたに自治振興会 左近律男さんに聞きました

—自治振興会設立に至った経過をお聞かせください

市からの「新コミュニティの創造」提案を受け、現在の伴谷地区が抱える特有の課題に対応するための必要な施策であると認識し、昨年8月31日に自治振興会の設立及び設立準備委員会の設置を決定しました。各区・各種団体から推薦された委員において設立に向けた全ての準備作業を進め、4月22日に設立総会を開催。「ばんたに自治振興会」はスタートしました。

—自治振興会設立までにご苦労されたところは

当自治振興会では、行政上組織化された団体の「役員負担軽減」を設立目標の一つとして掲げています。このため、各団体へ「事前協議を前提とし、団体は計画立案、自治振

興会は事業実施、という「役割分担」を行うことにより役員と組織のスリム化と役員負担の軽減を図りたい」と提案し、合意を得ました。この提案を形にするためには市との協議が必要な項目が数多くあり非常に苦労しましたが、「ばんたに自治振興会」の理念を理解頂きながら、一つ一つ解決していくことでようやく実現することが出来ました。

—自治振興会の取り組みでこれは、と思う取り組みは何ですか

次の三点を重点事業として取り組みます。まずは、「絆を深めること」。地域社会におけるつながりの希薄化が進む中で伴谷地区としては、「人と人との絆」「地域の絆」を深め、お互いに支え合う元気で安全・安心なまちづくりを目指すために、地域間及び世代間の交流事業を幅広く進めていきます。

次に、「子育て支援」。伴谷地区には大規模住宅団地が多く、若い世代が多いことから子育て支援の必要性が高まっており、地域全体で子育てを支援するための事業を進めます。

最後に「環境問題」。伴谷地区には大規模工業団地があり、他市との道路が整備されていることから通過車両が多く不法投棄が後を絶たないため、啓発活動や監視体制の強化を図るとともに、住民の環境意識を高めることによって、地域環境の維持向上を進めます。

—ばんたに自治振興会のPRをどうぞ

市内で最大の人口を擁する地区であることは多くの人材に恵まれた地区でもあり、大きな地域力を持っています。この地域力が十分に発揮され地域コミュニティ活動の一元化が実現出来たことは当地区の優れた特徴です。この特徴を生かしながら、これから実施していく事業においても地区住民が提案し参加することによって自治振興会の良さを実感・体感して頂けるようなまちづくりに取り組みます。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室 ☎65-0687 ☎63-4554



暮らしの便利帳

問い合わせ 広報課 ☎65・0675 ☎63・4619

「甲賀市暮らしの便利帳」 全世帯に配布へ

市では、このほど(株)サイネックとの共同で「暮らしの便利帳」を発行しました。

この便利帳は、市政の概要をはじめ、日々の暮らしに密接に関係する福祉、健康、医療の窓口や手続き、文化・スポーツ施設とその利用方法などをできるだけ詳しくわかりやすくまとめています。現在、市内全世帯に順次配布を行っていますので、お手元に届きましたら身近なところに置いていただき、ご活用下さい。

便利帳は、民間企業との官民協働事業のため発行経費は全額広告収入により賄われました。広告掲載等にご協力いただいた地域の各団体および事業者の皆さんに深く感謝申し上げます。